

概要：津波浸水想定区域内の特定避難困難地域解消のため、津波避難タワー等を整備した。令和6年8月8日に発生した日向灘を震源とする地震では津波注意報が発表され、約800名の住民に対する津波からの避難及び安全確保に貢献した。

府省庁名：国土交通省

- 実施主体：宮崎県日向市
- 実施場所：宮崎県日向市
- 事業概要：津波浸水想定区域内の特定避難困難地域解消のため、都市防災総合推進事業を活用し、津波からの避難場所（津波避難タワー8基、津波避難山2箇所等）を整備した。
- 事業費：約18.5億円

地区	主な整備内容	事業費	整備期間
日知屋	津波避難タワー 3基	約3.0億円	H26～H29
財光寺	津波避難タワー 4基 津波避難山 2箇所 津波避難ビル外付け階段 1箇所	約14.0億円	H26～R2
平岩	津波避難タワー 1基	約1.5億円	H29～H31

- 事業効果：令和6年8月8日に発生した日向灘を震源とする地震では、日向市の震度は3だったものの地震発生から約10分後に津波注意報が発表された。当該施設が指定緊急避難場所に指定され、定期的な避難訓練の実施により住民認知も進んでいることから、本事業で整備した避難場所に近隣住民等約800名が避難し、身の安全確保を迅速に図ることができた。

津波避難タワー



施設全景



訓練風景